

公表 事業所における自己評価結果

事業所名		公表日			
保育所等訪問支援 シンパシーエンパシー年津瀬		令和7年 2月26日			
チェック項目		はい	いいえ	工夫している点や改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点
実 務 改 善	1 訪問支援に使用する場合の職員数は適切であるか。		2		
	2 利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	1	1	利用希望の所が揃っていないことはありがた い。より丁寧な支援をおこなっていくための システムや人員構成が必要。	
	3 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参加しているか。	2			
	4 保育所向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	2			
	5 従業者の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	2			
	6 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		2		
	7 職員の資力の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	2			
適 切 な 支 援 の 実 現	8 個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	2			
	9 保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、この子の生活に関わる職員が所属する中で、この子の最善の利益を考慮した検討が行われているか。	2			
	10 保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者の意見、訪問先施設や従業者の意向を盛り込んでいるか。	2			
	11 保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	2			
	12 子どもとの行動状況や状態を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	2			
	13 「保育所等訪問支援の目的と内容」を踏まえながら、具体的な実施内容が設定されているか。	2			
	14 保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	2			
	15 支援開始時には職員間で必ず打ち合わせを行い、その日行われる支援の目的や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	1	1		当日の打ち合わせや振り返りの機会が不足していることあるが、職員間で時間を作り、情報の共有を おこなっている。
	16 支援終了時には、職員間で必ず打ち合わせを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	1	1		当日の打ち合わせや振り返りは難しいことあるが、職員間で時間を作り、情報の共有を おこなっている。
	17 保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援方法を尊重して支援を行っているか。	2			
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	18 毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	2			
	19 定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しが必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	2			
	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのごとの状況をよく理解した者が参加しているか。	2			
	21 地域との連携、広域（主治医や協力医療機関）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	2			
	22 就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小・中学校)の間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	2			
	23 親の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部機関に参加させているか。	2			
	24 自立支援協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	1	1		
	25 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	2			
	26 保護者の対応力の向上を図る観点から、家庭に対して実践支援プログラム(プリント、トレーニング等)や家族等の参加できる機会や研修等を行っているか。	1	1		
	保 護 者 へ の 取 組 み	27 課題や、利用者等に対して丁寧な説明を行っているか。	2		
28 訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。		2			
29 保育所等訪問支援計画を作成する際には、子どもや保護者の意向の尊重、この子の最善の利益の優先考慮の観点から、子どもや保護者の意向を尊重する機会を設けているか。		2			
30 「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。		2			
31 定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に対応し、必要な助言や支援を行っているか。		2			
32 父母の会の活動に参加することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士の交流する機会を設ける等の交流を行っているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。			2		定期的に保護者会の開催をおこなう、保護者が交流を持てる機会を確保している。
33 子どもや保護者からの相談や申し込みについて、対応の迅速性を確保するとともに、子どもや保護者に告知し、相談や申し込みがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。		2			
34 定期的に連絡等を行うこと、HPやSNS等を活用することにより、活動履歴や連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。		2			
35 個人情報取扱いに十分留意しているか。		2			
36 保護者のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。		2			
訪 問 先 施 設 へ の 取 組 み	37 訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に対応する体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	2			
	38 保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	2			
	39 保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切な支援内容等の共有を行っているか。	2			
	40 個人情報の取扱いに十分留意しているか。	2			
	41 訪問先施設からの相談に適切に対応し、復旧等を促しながら、適切な助言を行っているか。	2			
	42 予防的マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や従業者等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	2			
非 常 時 等 の 対 応	43 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その必要な訓練を講じる等、安全管理が十分された中で実施が行われているか。	2			
	44 ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討しているか。	2			
	45 条件を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応策を行っているか。	2			
	46 このような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に策定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	2			